

やまた 広報

# 友と祝う二十歳の門出

【令和6年町成人式～二十歳のつどい～…関連記事2～3頁】



No.  
1282

今号の主な内容

|            |       |
|------------|-------|
| 令和6年町成人式   | 2～3   |
| 町勢功労者5人を表彰 | 4     |
| 町のわだい      | 6～7   |
| 天空海闊       | 12～13 |

CONTENTS

2024  
2月1日号

# 祝 山田町成人式～二十歳のつどい



# 令和6年町成人式～二十歳のつどい～ 夢と希望を胸に新たな門出

令和6年1月7日、満20歳を迎える人を対象に「令和6年山田町成人式～二十歳のつどい～」が町中央公民館で開催されました。会場には、平成15年4月2日から16年4月1日生まれ126人のうち、100人（男性51人、女性49人）が参加しました。ここでは、晴れて大人の仲間入りをした皆さんの式の模様などをお伝えします。

大ホールで行われた式典では、佐藤信逸町長が「自分の思い描く未来に向け歩き始めた皆さんの道は、順風満帆な日々ばかりではなく、時には困難に直面することもあるかと思いますが、焦らず、自分の可能性を信じ、挑戦し続ける姿勢を忘れないでください」と参加者を激励。その後、成人者を代表して黒沢航汰さん（船越）が力強く町民憲章を読み上げました。続いて、参加者を代表して壇上に立った長根凌菜さん（船越）は、「13年前の東日本大震災は、当時小学1年生だった私たちにとつて決して忘れることのできないものでしたが、世界各地の方々からの励ましや支援をいただいたおかげで、復興に向けて歩みを進めてきました。社会人として働いている者、学業を続けている者、それぞれ

歩んでいく道は違いますが、今日を迎えた今、大人としての覚悟を決め、故郷山田町への感謝の気持ちを忘れず精一杯歩んでいきたいと思えます」と『はたちの決意』を述べました。

式典後の記念講演では、参加者の中学校時代の恩師3人が、当時の思い出話やスライド、祝福や応援の言葉を送りました。この日は、旧友や恩師との再会を喜ぶ光景や町で設置したSNS風撮影ブースで友人や家族らと力メラに向き合う姿が見られ、会場は終始明るく元気な声と笑顔に包まれていました。人生の門出を迎えた成人の皆さんがそれぞれの想いを胸に、夢と希望溢れる未来へ向かって歩み活躍されるよう、心からエールを送ります。

## 20歳になりました

本紙の赤ちゃん紹介コーナー「1歳になりました」は、これまで大勢の元気な子どもたちを掲載してきました。ここでは20歳を迎えた5人を当時の写真と一緒に紹介します。



ともゆき  
上澤 知征さん  
(大沢出身)

成人式を迎え、両親には感謝しかありません。漁師として一人前になれるよう父の背中を見て頑張ります。



みゆき  
福士 三優喜さん  
(山田出身)

育ててくれた家族や先生に感謝しています。将来は教師になり、子どもたちに勉強を教えたいです。



①式典に参加した二十歳の皆さん②成人を代表して町民憲章を朗読する黒沢航汰さん③中学時代の恩師からの懐かしい思い出話に笑顔がこぼれます④～⑩成人式当日の友人との再会を喜ぶ姿



まなと  
佐々木 愛斗さん  
(織笠出身)

現在は大学で社会・歴史などを学んでいます。将来は、公務員として地元貢献したいです。



ひまり  
木村 向日葵さん  
(船越出身)

ここまで育ててくれた家族に感謝しています。将来は看護師になり、山田町に貢献していきたいです。



そうた  
中村 颯汰さん  
(豊間根出身)

仕事も生活も独り立ちできるように頑張り、これまで支えてくれた家族に恩返しをしていきたいです。

# 令和5年度町勢功労者 功績をたたえ5人を表彰

表彰された  
5人の方々



自治功労  
【行政区長】  
山崎 政子 さん  
(長崎・84)



自治功労  
【町議会議員】  
山崎 泰昌 さん  
(船越・59)



治安功労  
【町防犯協会役員】  
館洞 静男 さん  
(豊間根・85)



体育功労  
【山田柔道協会役員等】  
里館 敏彦 さん  
(船越・67)



体育功労  
【山田ソフトボール協会役員等】  
阿部 照實 さん  
(飯岡・75)



佐藤町長から表彰状と記念品が手渡されました

長年にわたりそれぞれの分野で、町に貢献していただいた方を表彰する、令和5年度町勢功労者の表彰式が、1月4日、町中央公民館小ホールを会場に行われました。

新年交賀会と併せて開かれた同表彰式には、来賓の昆暉雄町議会議長、鈴木俊一財務大臣令夫人（鈴木敦子氏）をはじめとした、町内の各界代表者ら63人が同席し、功績をたたえました。今回の表彰者は5人で、自治功労や体育功労、治安功労の3分野でそれぞれ功績が認められたものです。

式では、佐藤信逸町長が受賞者一人一人に表彰状と

記念品を手渡し、長年の功績に対し敬意を表しました。これに対し、表彰された方々を代表して自治功労の山崎泰昌さん（船越・59）が「私たちの活動を評価していただき、栄えある賞を賜りましたことは、この上ない喜びであります。これまでに活動を続けて来られたのも、支えてくださった関係者の皆さま、そして家族の理解があったからこそと感じております。心から感謝を伝えたいと思います。この受賞を励みに、今後もそれぞれの立場において、町勢の更なる発展に尽力してまいります」と謝辞を述べました。



受賞者を代表し謝辞を述べる山崎泰昌さん

## 令和4年度 人事行政の運営状況

町は、人事行政運営の公平性と透明性を高めるため「人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づいて、職員の勤務条件やサービスの状況などを公表しています。職員の給与や職員数などの詳しい内容は、広報やまだ3月1日号に掲載する予定です。

◆問い合わせ 町総務課行政係(☎82-3111内線412)へ。

## 1 勤務時間その他の勤務条件の状況

## (1) 勤務時間の状況（正規の勤務時間）

|              |                                    |
|--------------|------------------------------------|
| 職員の勤務時間      | 休憩時間を除き、4週間を超えない期間につき1週間当たり38時間45分 |
| 職員の勤務時間の割り振り | 午前8時半から午後5時15分まで<br>休憩時間…正午から1時間   |

## (2) 一般職員の年次有給休暇の使用状況

| 総付与日数  | 総使用日数  | 全対象職員数 | 平均使用日数 | 消化率   |
|--------|--------|--------|--------|-------|
| 6,456日 | 1,979日 | 181人   | 10.9日  | 30.7% |

## (3) 特別休暇の導入状況

| 種 類         | 付 与 日 数                             |
|-------------|-------------------------------------|
| 骨髄提供のための休暇  | 必要と認められる期間                          |
| ボランティア休暇    | 5日の範囲内の期間                           |
| 結婚休暇        | 連続する7日の範囲内の期間                       |
| 産前休暇        | 8週間以内に出産する予定の職員が、出産する日までの請求した期間     |
| 産後休暇        | 出産の日の翌日から8週間を経過するまでの期間              |
| 妻が出産する場合の休暇 | 3日の範囲内                              |
| 保育期間        | 1歳6カ月未満の子を育てる職員が、保育期間として1日2回それぞれ1時間 |
| 夏季休暇        | 原則として連続する5日の範囲内の期間(7月～9月)           |
| 不妊治療休暇      | 12日の範囲内の期間                          |

## (4) 育児休業や部分休業などの取得状況

| 区 分     | 取得範囲                            | 人 数 | 承認期間 |
|---------|---------------------------------|-----|------|
| 育 児 休 業 | 最大3年間                           | 6   | 1年   |
| 部 分 休 業 | 1日最大2時間                         | —   | —    |
| 育児短時間勤務 | 1週間当たり19時間25分～24時間35分の短時間勤務ができる | —   | —    |

※令和4年度に新たに取得した職員分です。

## (5) 介護休暇の取得状況

負傷や疾病、老齢によって日常生活を営むのに支障がある配偶者、父母、子などの介護をするために、6カ月の範囲内で介護休暇を取得することができます。令和4年度の取得者はいませんでした。

## 2 分限と懲戒処分状況

## (1) 分限処分者数 (単位：人)

| 区分   | 降任 | 免職 | 休職 | 降給 | 計 |
|------|----|----|----|----|---|
| 処分者数 | —  | —  | —  | —  | — |

※同一の者が複数回にわたって分限処分を受けた場合は、その数を重複して計上しています。

## (2) 懲戒処分者数 (単位：人)

| 区分   | 免職 | 減給 | 停職 | 戒告 | 訓告など | 計 |
|------|----|----|----|----|------|---|
| 処分者数 | —  | —  | —  | 1  | —    | 1 |

## 3 サービスの状況

全ての職員は「全体の奉仕者」として公共の利益のために勤務し、職務遂行に当たっては全力で奉仕しなければなりません。このサービスの基本原則を忠実に実行するため、職員研修や職場内研修、通知発令などを行い、サービス規律の遵守に努めています。

## 4 研修と人事評価の状況

## (1) 研修の実施状況 (単位：人)

| 研修区分 | 研修課程名                                        | 修了者数 |
|------|----------------------------------------------|------|
| 一般研修 | 新規採用職員研修、一般職員研修基礎Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、監督者級研修、管理者研修          | 58   |
| 専門研修 | 法規事務、財務事務、税務事務、財産管理事務、広報担当                   | 7    |
| 特別研修 | 政策形成講座、リーダー養成研修、管理者級能力開発講座                   | 5    |
| 庁内研修 | 新規採用職員研修、職員特別研修                              | 68   |
| その他  | リーダーシップ・マネジメント講座、子育て支援の推進、公共施設の総合管理、児童虐待防止対策 | 4    |

## (2) 人事評価の実施状況

平成28年度から職員の能力と業績に基づく人事評価制度を導入し、人事異動や人材育成などに活用しています。

## 5 福祉と利益の保護の状況

## (1) 職員の健康診断の状況

| 検 診 名   | 対象職員数 | 受診者数 | 受診率   |
|---------|-------|------|-------|
| 子宮頸がん検診 | 70人   | 42人  | 60.0% |
| 乳がん検診   | 38人   | 32人  | 84.2% |
| 胸部検診    | 213人  | 193人 | 90.6% |
| 肝胆膵腎検診  | 135人  | 124人 | 91.9% |
| 胃がん検診   | 135人  | 105人 | 77.8% |
| 循環器検診   | 214人  | 198人 | 92.5% |

## (2) 公務災害補償の状況

公務災害補償とは、公務上または通勤による災害（負傷や疾病、障がい、死亡）に対する補償です。令和4年度に認定された公務災害は1件でした。

## 山田愛信館柔道スポ少の鏡開き 決意を新たに初稽古

山田愛信館柔道スポーツ少年団（織笠健太代表）の鏡開きが1月13日、町立武徳殿で行われました。今年1年の安全と技の上達を願って毎年実施しているもので、幼稚園児から小学生まで団員ら19人が参加。緊張感が漂う中、子どもたちは受け身などの稽古に続き、紅白試合や昇級審査に気合を入れて元気に取り組んでいました。稽古終了後には、同団の保護者ら手作りのきな粉もちや豚汁などをほお張りながら、互いの目標を話し合うなど、今年の決意を新たにしていました。



## 山田空手道スポ少の初稽古 力強い突きや蹴りで寒さ吹き飛ばす

1月8日、山田空手道スポーツ少年団（佐々木博代表）が、初稽古を行いました。これは空手の上達と今年1年の稽古の安全を願って毎年行われているもので、真っ白な胴着に身を包んだ団員ら14人が参加しました。寒空の中、町立武徳殿から山田八幡宮までの走り込みに続き、境内で基本形の練習や奉納演武を披露。境内では、厳しい寒さも吹き飛ばすかのような力強い突きや蹴りが繰り返され、「エイッ」という威勢の良い掛け声が何度も響き渡っていました。

## 町消防団の消防出初式に団員276人 火災予防への意識高める

火災予防への意識を高めてもらおうと、町消防団（内館秋雄団長・団員276人）の消防出初式が1月14日、山田消防署で行われ消防団員276人が参加しました。団員は統監（佐藤信逸町長）から観閲を受けた後、町消防団第6分団屯所前から山田消防署まで分列行進。沿道の観客は、堂々と行進する消防団へ手を振り、その勇姿を見送りました。家族と来場した福士咲斗さん（山田小1年）は「自分も大きくなったら消防車に乗って、みんなを守りたいです」と大きく声を弾ませていました。



## 防犯隊と交通指導隊が合同初点検 町の安全を守る決意、新たに

1月12日、町防犯隊（大石秀男隊長・隊員14人）と町交通指導隊（長崎俊文隊長・隊員11人）の合同初点検が町中央コミュニティセンターで行われました。式では、佐藤信逸町長のほか昆暉雄町議会議員、佐藤晋宮古警察署長らが両隊員の服装を点検し、佐藤町長が「日ごろの活動に感謝します。町民の生命財産を守り、安全安心な町づくりに励んでほしい」と訓示。大石隊長と長崎隊長は「犯罪や交通事故のない町を目指し努めてまいります」と力強く決意を述べました。



# 町のわたし

今月の題字 佐藤 羽々さん（山田小6年）

## 織笠地区で小正月行事 伝統の「なごみ」家々を回る

“悪いわらすはいねえがー”。1月15日夜、織笠地区では小正月行事の「なごみ」が行われ、恐ろしい表情をした鬼たちが家々を回りました。これは、古き良き風習を伝えていこうと教育振興運動織笠地区実践協議会（昆虫人会長）が毎年行っているもので、会員扮する鬼たちが大きな包丁と南京袋を手に「ピーピー」と笛を鳴らしながら突然乱入してくる「なごみ」の姿は、小さい子どもたちにとっては恐怖そのもの。暴れ回る鬼らを前に家族にしがみつき泣きじゃくる子ども見られるなど、今年も伝統の一夜に地区内がにぎわいました。



## 「やまだ新春書きぞめ大会」 筆先に意識集中し課題に挑戦

1月5日、町中央コミュニティセンターで町教育委員会と山田書道会（後藤清郎会長）が主催する「やまだ新春書きぞめ大会」が行われました。日本の伝統文化に触れる新春の行事に、町内の児童7人が参加。書き初めでは、同会の会員らから「トメ」「ハネ」「ハライ」など基本的な筆使いの指導を受けながら、筆先に意識を集中させ課題に取り組みました。初めて参加した千代川侑未さん（山田小2年）は「筆の使い方が難しかったけど、思っていたより上手に書けてよかったです」と笑みを浮かべていました。

## 鯨館で「凧作り体験教室」 思い思いに描いた凧を大空へ

伝統の遊びを体験してもらおうと「凧を作ってあげよう」体験教室が、1月8日に鯨と海の科学館（湊敏館長）で開かれました。お正月企画として行われたこのイベントには親子連れなど23人が来場し、凧作りと凧あげを楽しみました。教室では、職員から凧があがる仕組みや作り方を説明。完成後、子どもたちは船越公園を走り回り、思い思いに絵や模様を描いた凧を大空へとあげていました。参加した山崎一志さん（船越小4年）は「自分が作った凧が空高くあがってうれしかったです」と満足な表情を浮かべていました。



令和6年  
4月から

# プラスチックごみ・缶の 分別方法が変わります

プラスチックは私たちの生活に欠かせない化学製品の一つですが、近年、このプラスチックが要因の海洋汚染などの問題を契機にプラスチックの資源循環を促進するための法律が施行されました。これにより、当町でも令和6年4月からプラスチックや缶の分別方法が変わります。ここでは、新しい分別方法をご紹介します。

## ◎分別が簡単になります

プラスチックごみや缶の分別方法は、下図のとおり、これまでの分別方法から、より簡単に分別できるようになります。

## ◎指定袋のデザインが変更

プラスチックごみの指定袋が変わります。デザイン変更前の指定袋も使うことができますが、無くなり次第、新しい袋を使用してください。

※詳しい内容は、広報やまだ3月15日号に同封される、「家庭ごみの正しい分け方・出し方」をご覧ください。

## ■新しい分別方法

令和6年3月31日まで

令和6年4月1日から

### プラスチックごみの捨て方

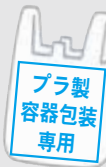
#### ○製品プラスチック

▶ハンガー▶歯ブラシ▶  
バケツ▶洗面器——など



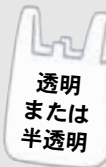
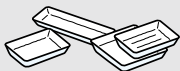
#### ○プラスチック製容器包装

▶菓子袋▶カップ類▶シ  
ャンプーの容器——など



#### ○白色トレイ

両面が白色のトレイ



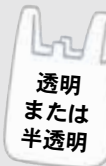
プラスチック製品、プラスチック製容器包装、白色トレイは、まとめてプラスチック専用の青い指定袋に入れてゴミに出してください。製品プラスチックはプラスチック100%で、一辺が約40センチ、厚さが約5ミリを超えないものです。プラスチックだけでできているものかどうか判断できないものは、大半がプラスチックのものは「燃やせるごみ」へ、金属が多く含まれている場合は、「燃やせないごみ」へ出してください。

プラ  
専用

### 空き缶の捨て方

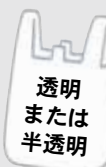
#### ○アルミ缶

アルミ製の▶飲料用▶酒  
類用▶缶詰——など



#### ○スチール缶

スチール製の▶飲料用▶  
酒類用▶缶詰——など



アルミ缶とスチール缶は、分別不要になりました。どちらもまとめて透明または半透明の袋に入れてゴミに出しましょう。また、缶を出す時は軽く水洗いをして、つぶさずに出してください。缶をつぶして出すと選別機械に引っかかりたり、挟まるなどの危険があります。

透明  
または  
半透明

◆問い合わせ 町民課環境衛生係 (☎82-3111) 内線125) へどうぞ。



# 広報クイズ No.319

全問正解者の中から抽選で10人に図書カード500円分をプレゼント！3つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- ① 今年の成人式の参加人数は？  
A 100人  
B 150人  
C 200人
- ② 1月8日に鯨館で行われたのは  
○作り体験教室？  
A 凧  
B イカ  
C 鯨
- ③ 大谷翔平選手から町内の全小学校に贈られたのは？  
A 野球グラブ  
B バット  
C ユニフォーム

【応募方法】 はがきに下記の内容を記載しご応募ください。当選者の氏名、地区名は来月1日号で発表します。応募は1人1通です。

|                                      |                                                               |
|--------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| 63 〒028-1392<br>山田町役場<br>広報クイズ係<br>行 | ・クイズの答え<br>(例) ①-A<br>②-B<br>③-C<br>・氏名<br>・年齢<br>・住所<br>・連絡先 |
|--------------------------------------|---------------------------------------------------------------|

「みんなのスペース」へのイラストの投稿を兼ねる場合は、氏名などの情報を表面に記載してください。

【締め切り】 2月15日(当日消印有効)

【当選者発表】 前回の正解は、①-A、②-C、③-Aでした。応募数は27通、抽選の結果次の10人が当選しました。

- ▶ 山田…後藤和子 ▶ 長崎…小原愛未 ▶ 川向町…佐々木ムツ子 ▶ 船越…港悠剛 ▶ 織笠…小林佳子 ▶ 豊間根…佐々木唯人、佐々木幸子、鈴木凜 ▶ 石峠…福土穂乃佳 ▶ 宮古市…佐々木文男  
(敬称略)

## 18日は「人づくり町づくり町民のつどい」 第69代横綱(宮城野<sup>しょう</sup>さん)が特別講演

町では、「創り育むまちとひと～ひとがまちを創りまちがひとを育む～」をテーマに人づくり町づくり町民のつどいを開催します。

特別講演会には、宮城野翔<sup>しょう</sup>さん(第69代横綱白鵬)を講師に招き、講演を行いますので、家族や友人とお誘い合わせの上、ご来場ください。

なお、入場は無料ですが、整理券が必要ですので観覧を希望する人は町中央公民館へお求めください。

※入場整理券は2月1日から配布されます。



宮城野 翔<sup>しょう</sup>さん (第69代横綱白鵬)

### 日時

2月18日(日) 午後2時15分～4時

※午後1時15分に開場します。

※開場中に約45分間、講師紹介VTRを上映します。

### 場所

町中央公民館大ホール

### 演題

「幸せをつかむ夢の叶え方」

#### 【講師プロフィール】

モンゴル国ウランバートル市出身で現在38歳。平成12年に15歳で来日し、宮城野部屋に入門。18年には大関に昇進し、5月場所で初優勝に輝きました。19年に横綱に昇進すると、柔らかさと速さを兼ね備えた右四つの相撲で圧倒的な強さを身に付け、優勝回数、通算勝利数、幕内勝利数など数々の史上最多記録を更新されました。東

日本大震災時には、率先して被災地に訪れ、横綱として鎮魂の土俵入りを幾度も行われました。また、相撲の底辺拡大を目指して少年相撲大会「白鵬杯」を開催するなど、土俵の内外で相撲界を牽引してきました。令和3年9月に現役を引退し、翌年7月には宮城野部屋を継承され、宮城野親方となり、現在20人以上の弟子たちの師匠として指導育成しています。

◆問い合わせ 町生涯学習課社会教育係(☎82-3111内線625)へ。

◆申込先・問い合わせ 鯨と海の科学館(☎84-3985)へ。

※定員になり次第締め切りとなります。

▽申込期限 2月8日

▽費用 無料

※小学校低学年以下は保護者同伴となります。

▽時間 午前9時半～正午

▽定員 10人

▽期日 2月10日(土)

▽参加ください。

がでますので、家族や友人と

ご参加ください。

がでますので、家族や友人と

がでますので、家族や友人と

がでますので、家族や友人と

がでますので、家族や友人と

がでますので、家族や友人と

がでますので、家族や友人と

がでますので、家族や友人と

がでますので、家族や友人と

がでますので、家族や友人と

鯨と海の科学館では、野鳥観察会(バードウォッチング)を開催します。野鳥を観察することで、身の回りの自然を学ぶことができますので、家族や友人とご参加ください。

鯨と海の科学館  
野鳥観察会を開催



# みんなのスペース

## ◆宛先・問い合わせ

〒028-1392(住所不要)山田町  
役場総務課文書・広報係(☎82-  
3111内線416/メール:info@tow  
n.iwate-yamada.lg.jp)へどうぞ。

## やまだ文芸広場

「我が姉様」

九十三歳

豊饒たるや

その姿に我

負けそうなり

小林 りつ子

年の瀬に

タクシー会社のカレンダー

なんだか嬉しい一人暮らし

トトミ

新年や

子孫と祝う

無礼講

下坂 アキ子

年初め災害続き胸痛み

被災者の無事祈るばかりなり

尾形 良子

新しき年の初めに降る雪は

寒くこそあれ豊のしるしなり

内館 洋一

数センチぴよんと跳ねて得意顔

幼の大大ジャンプが決まる

いっちゃん

## クリスマスの思い出

師走に入った。  
我が家では、十一月の声を聞くとクリスマスとスタンバイ。そ



れは、昭和二十四年の頃の中学時代、音楽の先生が教壇のわきにクリスマスツリーを飾り、はじめて見た。一、二年生に三年生は六人。はじめて歌った。「きよしこの夜」楽しく歌った十五歳の生徒時代を思い出しています。

どうしているかな。忘れられない恩師にありがとう。

菊地 サカエ

## 「能登半島地震から考えたこと」

今年の1月1日に北陸地方で大きな地震、津波、火災などによる被害が出ました。まさか元日に地震が起こると思ってもいませんでした。被災地では避難所生活による疲れやストレス、病気やケガの悪化で亡くなる災害関連死や感染症など問題はたくさんあります。東日本大震災を経験し、避難所や仮設住宅で暮らしたこともあり、ニュースや新聞を見て人ごとではなく、心が痛みました。今年の3月で東日本大震災から13年になります。1日も早く北陸、被災地の復興、再建を願うとともに、自分自身の災害の備えをしっかりと考えなければならぬと思いました。募金などできることをやっています。

小林 秀人

## わたしの一枚



山崎 静代

## 町長室から

阪神淡路大震災から29年、私たちが経験した東日本大震災から13年が経過し、新たな気持ちで新年を迎えた元旦の午後4時過ぎ、能登半島地震が発生した。一家団らんの時間を過ごそうとしたその時、震度7の大地震が一瞬にして住民を奈落の底に突き落とすことになった。亡くなられた人のご冥福と、被害に遭われた人に心よりお見舞いを申し上げます。今回の特徴はほとんどの道路が寸断され、地震が今も続いているということである。どのような気持ちで過ごされているのかと思うと心が痛む。1日も早く地震が収まればと願わずにはいられない。大震災を経験した当町から建物調査の職員を能登町に派遣し、少しでもお役に立てばと考えている。能登地方はこれから雪が降り寒さが厳しくなると思いますが、特にもご高齢の人や持病をお持ちの人に温かい春が訪れることを祈念いたします。

山田町長 佐藤 信逸



田畑 優さん(船越・23)

## 地域の人から頼られる消防士に

「生まれ育った町を守るため全力を尽くします」と真剣な表情で話すのは、昨年4月に宮古地区広域行政組合消防職員として採用された田畑優さん。消防学校での訓練を終え、昨年10月から山田消防署に勤務しています。

田畑さんが消防士を目指したきっかけは、小学生時代に経験した東日本大震災。「人々を助けるために活躍する消防士の姿に憧れ、自分も生まれ育った町を守りたいと強く思いました」と話してくれました。現在は警防係に所属し、署内の車両管理を担うほか、消火訓練や救助訓練に努める日々を送っています。

仕事で心掛けていることは、町民の気持ちに寄り添うこと。「現場には、不安な気持ちを抱える人が多くいるので、その人たちが少しでも安心できるように笑顔で接することを意識していますね」と思いやりのある一面が光ります。

休日の過ごし方を尋ねると「釣りですね。兄弟や友達と一緒に船釣りに行き、50センチ以上のアイナメやソイを狙って気分転換をしています」とトリプレッシュユ方法を教えてくださいました。

今後の目標は…の問いかけには「地域の人から頼られる消防士になりたいです」と話して、今日もまた目標に向かって努力を続ける田畑さんです。

「生まれ育った町を守るため全力を尽くします」と真剣な表情で話すのは、昨年4月に宮古地区広域行政組合消防職員として採用された田畑優さん。消防学校での訓練を終え、昨年10月から山田消防署に勤務しています。

## キッチンスタジオ No.174 ハーモニー

このコーナーでは、町栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんがちょびっとの塩でもおいしい料理、季節のおすすめや地元食材を使った料理などを紹介します。今回は、エビのうまみがギュッと詰まった「炒め野菜とエビのマヨネーズ和え」です。

- 【材料(4人分)】  
 むきエビ…10尾 塩コショウ…少々 小麦粉…適量  
 レンコン(水煮)…100g<sup>2)</sup> ブロッコリー…1/3株  
 ゴボウ…1/4本 ショウガ…1/3片 ニンニク…1/3片  
 油…小さじ2 ごま油…小さじ2  
 A {マヨネーズ…大さじ4 ケチャップ…小さじ1  
 醤油…小さじ1/2}

- 【作り方】
- ①エビの水気をキッチンペーパーで取ったら、塩コショウを振り、小麦粉をまぶす。
  - ②レンコンは、5センチ幅の半月切りにし、ブロッコリーは食べやすい大きさに切る。ゴボウは皮をこそげ落とし、斜め切りにする。
  - ③ショウガとニンニクはみじん切りにする。
  - ④フライパンに油を入れて弱火にかけ、②を入れて2分程度炒めて蓋をし、さらに5分程度蒸し焼きにする。野菜に火が通ったら火を止めて皿にうつす。
  - ⑤④のフライパンにごま油と③を入れて火にかける。



炒め野菜とエビのマヨネーズ和え  
 1人当たりの栄養素 230kcal<sup>3)</sup>、塩分1.1g<sup>2)</sup>  
 香りが立ったら①を入れて両面の色が変わるまで炒める。  
 ⑤⑥に④を戻し、炒め合わせたら火を止め、合わせておいたAを加えて、全体に混ぜ合わせたら完成。

## 児童・生徒の就学や進学をサポート

### 支援制度を活用ください

町と育英会では、学ぶ意欲のある子どもが経済的理由で進学や就学を断念することのないよう、奨学金や就学援助の制度を設けています。希望する人はご相談ください。

◆問い合わせ 町学校教育課総務係(内線312)へ。

#### ■奨学金制度

◆応募資格 家計が学業の継続に困難な状況にあるが、奨学金の貸与で継続が可能な町内在住者

#### ◆貸付内容

#### ◎山田町育英会

▽採用人数 ▼高校生：3人程度  
▼大学生・短大生・専門学校生：7人程度

▽奨学金 ▼高校生：月額2万円  
▼大学生・短大生・専門学校生：月額5万円

▽返還方法 卒業後10年間の月払いで返還(無利子)

※成績や素行の不良、退学などの場合は、直ちに返還を求められることがあります。

#### ◎伊藤育英会

▽採用人数 1人(今年4月から大学に進学予定の人)

▽奨学金 月額5万円

▽返還方法 卒業後20年間で月払い▼半年払い▼年払い

—のいずれかの方法で返還(無利子)

▽返還免除 貸与金額の2分の1相当額を遅滞なく返還した場合、残余の返還を免除

◆申し込み方法 町学校教育課に備え付けの願書に必要事項を記入し、必要書類を添えて提出

※願書は、町のホームページにも掲載しています

◆申込期限 3月7日

#### ■就学援助制度

経済的理由などで就学費用の負担が困難な小・中学生の保護者を対象に、学用品や通学用品などの費用の一部を援助します。

▽対象者 ▼町民税が非課税か減免されている人▼児童扶養手当を受給している人▼東日本大震災で被災し、生活に困窮している町教育委員会が認めの人▼その他経済的に困窮し、町教育委員会が援助の必要性を認めた人

▽申し込み方法 各小中学校に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、学校へ提出

## 学区外通学や区域外就学 希望者は申請が必要です

家庭の事情などで町教育委員会から指定された学校以外の学校へ通学を希望する場合には、通学先が町内であれば「学区外通学」、町外であれば「区域外就学」の手続きが必要です。

右表の許可事由に該当し、「学区外通学」や「区域外就学」を希望する人は、お問い合わせください。

#### ▷対象者

- ▶学区外通学…町教育委員会が指定する小学校以外の町内の小学校へ通学を希望する人
- ▶区域外就学…本町に住民登録があるが、町外の学校へ通学を希望する人

※中学校は町内が一つの学区となるため、学区外通学はありません。

▷留意事項 「学区外通学」や「区域外就学」の許可は1年単位です。原則として、家庭で通学手段の確保が可能な場合に限りです。

#### ◇主な許可事由

|       |                                                                                                                                                                                                            |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学区外通学 | ①学年途中で通学区域外に転居したとき<br>②入学後に転居を予定し、異動するまでの間、転居予定先の住所を通学区域とする学校へ通学するとき<br>③保護者の共働きなどで、下校後に児童を監護する者が同居する家族にいないため、祖父母などの預かり先の住所を通学区域とする学校へ通学するとき<br>④短期間の転居で、再び元の通学区域に戻ることが予想されるとき<br>⑤児童への教育的配慮が必要であると認められるとき |
| 区域外就学 | ①学年途中で町外へ転出したとき<br>②国立や私立の小・中学校に入学するとき<br>③児童生徒への教育的配慮が必要であると認められるときや、家庭の事情などでやむを得ないと認められるとき                                                                                                               |

◆申請先・問い合わせ 町学校教育課総務係(内線313)へどうぞ。

# 図書館だより

2

2024.Feb

## 【開館時間】

午前9時～午後7時  
※日曜日と祝日は午後5時まで

◆問い合わせ 町立図書館(☎82-3420)へ。

■：休館日  
○：移動図書館

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    |    | 1  | ②  | 3  |
| 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 |
| 11 | 12 | 13 | ⑭  | 15 | ⑮  | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | ⑳  | 29 |    |    |

## ◆移動図書館運行予定表

| 滞在時間<br>(40分程度) | 運行日・場所        |              |
|-----------------|---------------|--------------|
|                 | 2月2日、16日      | 2月14日、28日    |
| 午前9時半～10時10分    | 大浦漁村センター      | 県営北浜アパート     |
| 午前10時半～11時10分   | 船越防災センター      | 豊間根生活改善センター  |
| 午後1時20分～2時      | 田の浜コミュニティセンター | 下条コミュニティセンター |
| 午後2時20分～3時      | 織笠コミュニティセンター  | 勤労者体育センター    |

## 新刊図書 PICKUP

### ■一般図書

- 千沼ヶ原へのはるかな道 随筆集 福士博 著
- わたしに会いたい 西加奈子 著
- BIG FLY大谷翔平プレイバック2023 岩手日報社

### ■児童図書

- ノラネコぐんだんぺこぺこキャンプ 工藤ノリコ 著
- まっしろしろくま 柴田ケイコ 作・絵
- 大ピンチずかん2 鈴木のりたけ 作

## 町内の全小学校に野球グラブ 大谷翔平選手から贈られる



野球グラブで遊ぶ船越小学校の子どもたち



寄贈された野球グラブ

昨年12月25日に、米大リーグで活躍する大谷翔平選手(ロサンゼルス・ドジャース所属)から、町内の全小学校に野球グラブが寄贈されました。

野球グラブは、1校当たり右利き用が2個、左利き用が1個の計3個が寄贈され、そのほかに大谷選手の写真に「このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。野球しようぜ!」とメッセージも添えられていました。

グラブを受け取った船越小学校の石川修司校長は、「始業式で子どもたちにお披露目をしました。大谷選手からの贈り物に子どもたちは目を輝かせて見入っていました。このグラブから野球選手が生まれることを願っています」と喜びを語りました。

## 図書イベント情報



### ■お話しじゅうたん

町内の「読み聞かせボランティア」の皆さんが絵本の読み聞かせを行います。

▷期日 2月18日(日)

▷時間 午前10時半から

▷場所 町立図書館(町ふれあいセンターはびね内)

◆問い合わせ 町立図書館(☎82-3420)へどうぞ。

### ■しかけ絵本展

町立図書館で所有するしかけ絵本の展示を行います。

▷期間 1月27日(土)～2月21日(水)

▷場所 町立図書館(町ふれあいセンターはびね内)

◆問い合わせ 町立図書館(☎82-3420)へどうぞ。

## 教育相談

おなやみ  
専用☎82-0783

学校や勉強のことなどで悩みがある人は、お気軽にご相談ください。

▷相談日 毎週月～金(年末年始、祝日を除く)

▷時間 午前9時～正午

## 鯨峰爽やかに

令和6年「辰年」がスタートし、早いもので1カ月が過ぎました▼希望に満ちた新年を迎えましたが、夕方に能登半島地震が発生しました。この地震で犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災した方々にお見舞いを申し上げます。早期の復旧・復興を願っております▼東日本大震災津波後の平成23年度から、岩手県教育委員会は『いわての復興教育』を立ち上げ、郷土の復興・発展を支える人づくりを行っています。各学校では、教育活動を通して3つの教育的価値(【いきる】【かかわる】【そなえる】)を育てています。特に、防災や安全の価値【そなえる】は、すべての学校で取り組んでいます▼子どもたちには、「いわての復興教育」で学んだことを家庭や地域で活かしてほしいと同時に、震災津波から得た教訓を後世へ語り継いでほしいと願っています。

教育長 松葉 覚

# 会計年度任用職員を募集

町では、4月1日から来年3月31日まで勤務する会計年度任用職員を募集します。希望する人は、町町民課や役場各支所に備え付けの履歴書用紙に必要事項を記入し、

2月15日までに各申込先に提出してください。

仕事内容や任用条件などの詳しい内容は、宮古公共職業安定所で公開する求人票で確認できます。

## ◇募集内容一覧

| 募集内容<br>(人数)            | 仕事内容                                                  | 勤務形態                        | 任用条件                                            | 月額報酬                  | 申込先・問い合わせ                     |
|-------------------------|-------------------------------------------------------|-----------------------------|-------------------------------------------------|-----------------------|-------------------------------|
| 保育士<br>(2人)             | 町立船越保育園での保育業務                                         | 週38時間45分勤務<br>(保育園の勤務形態による) | 普通自動車運転免許と保育士の資格がある人                            | 183,200円              | 町健康子ども課<br>子ども子育て係<br>(内線603) |
| 放課後児童支援員<br>(16人)       | 町内放課後児童クラブで小学校の放課後や土曜日を含む休校日などに児童の見守りや施設環境づくりなどを行う    | 週30時間勤務<br>(1年間の変形労働制)      | 普通自動車運転免許、教諭免許・保育士の資格があればなお可                    | 129,987円              |                               |
| 山田町移住コーディネーター<br>(1人)   | 移住定住の相談対応・情報発信、空き家バンクの運用、移住お試し住宅の利用対応、移住者交流会の企画・運営など  | 週30時間勤務                     | 普通自動車運転免許がある人、パソコンを操作できる人(HP作成、SNS運用、動画・画像編集など) | 195,000円<br>~208,000円 | 町政策企画課<br>まちづくり推進係<br>(内線363) |
| 学校支援員<br>(2人)           | 小中学校の学習支援などを必要とする児童・生徒の補助、教員や学校行事などに関連する業務の補助         | 週30時間勤務<br>(1年間の変形労働制)      | 普通自動車運転免許がある人                                   | 129,987円<br>~146,167円 | 町学校教育課<br>総務係<br>(内線312)      |
| 社会教育指導員<br>(1人)         | 幅広い年代を対象とした生涯学習講座の企画と運営、家庭教育学級などの生涯学習事業の運営など          | 週30時間勤務                     | 普通自動車運転免許がある人、パソコン(Word、Excel)を操作できる人           | 129,987円              | 町生涯学習課<br>生涯学習チーム<br>(内線625)  |
| 図書館指導員<br>(1人)          | 町立図書館とふれあいセンターで図書の貸し出し、来館者への対応、施設の維持管理、各種イベントなどの企画と運営 | 週30時間勤務<br>(図書館の勤務カレンダーによる) |                                                 |                       | 町生涯学習課<br>生涯学習チーム<br>(内線621)  |
| 鯨と海の科学館専門員<br>(2人)      | 鯨と海の科学館で、収蔵資料の調査、企画展などの企画立案、来館者への対応、施設の維持管理           | 週30時間勤務<br>(シフト制)           | 普通自動車運転免許がある人、パソコン(Word、Excel)を操作できる人           | 141,832円<br>~157,935円 | 町生涯学習課<br>生涯学習チーム<br>(内線630)  |
| 鯨と海の科学館事務員<br>(4人)      | 鯨と海の科学館で、来館者への対応、施設の維持管理、各種イベント、企画展などの企画運営            |                             |                                                 | 129,987円<br>~141,832円 |                               |
| 中央コミュニティセンター管理人<br>(1人) | 施設の管理業務(施設利用時の開錠・施錠、施設の清掃、物品の管理、施設内の環境整備など)           | 施設の利用状況による変則勤務              | 普通自動車運転免許がある人                                   | 日額<br>7,661円          | 町生涯学習課<br>生涯学習チーム<br>(内線625)  |



町で出会ったかわいい笑顔

# おしらせ

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス

<https://www.town.yamada.iwate.jp>

## 各種の無料相談 お気軽に利用を

### ◎山田町法律相談センター

- ▷相談日 2月6日(火)、13日(火)、20日(火)、27日(火)
- ▷時間 午前10時～午後3時
- ▷場所 町中央コミュニティセンター第1研修室
- ▷相談内容 法律問題などの悩み事

◆問い合わせ 岩手弁護士会(☎019-623-5005)へどうぞ。

### ◎行政相談所

- ▷相談日 2月22日(木)
- ▷時間 午後1時半～3時半
- ▷場所 町中央コミュニティセンター第2研修室、集会所
- ▷相談内容 行政機関への意見や要望など

◆問い合わせ 町町民課地域安全係(内線126)へどうぞ。

### ◎「こまりごとなんでも相談会」

- ▷相談日 2月16日(金)
- ▷時間 午前10時半～正午
- ▷場所 町中央コミュニティセンター相談室

◆問い合わせ 宮古圏域くらしサポートセンター(☎65-8815)へどうぞ。

### ◎「山田町社協心配ごと相談所」

山田町社会福祉協議会では、生活の悩みや介護、お金の相談などを受け付けています。訪問相談もできますので、利用を希望する人はお申し込みください。

◆申込先・問い合わせ 山田町社会福祉協議会(☎080-6033-3599)へどうぞ。

## 町への意見はこちら

町では、町への意見や要望、提案などを常時、受け付けています。

- ▷電話 82-3111(代表)
- ▷ファクス 82-4989
- ▷メール [info@town.iwate-yamada.lg.jp](mailto:info@town.iwate-yamada.lg.jp)

## 国民年金保険料 忘れずに納付を

### ◎国民年金保険料納付は口座振替やクレカでの前納がお得

国民年金保険料の納付は、まとめて前納すると割引きされます。さらに口座振替で前納すると、現金前納よりも割引額が大きくなります。クレジットカードでの前納は、割引額は現金前納と同額ですが、カードによってポイントが加算される場合があります。

### ◎20歳になったら国民年金

国民年金は、老後や病気、けがで障害が残ったときなどに備え、みんなで暮らしを支え合う日本の公的年金制度です。国内に住む20歳以上60歳未満の全ての人が加入し、保険料を納付しなければなりません。学生など保険料を納めることが困難な人には、免除や納付期限の猶予が認められる制度がありますので、未納のままにせず、お気軽に年金事務所までご相談ください。※詳しい内容は、日本年金機構のホームページ(<https://www.nenkin.go.jp/index.html>)からも確認できます。

◆問い合わせ ▶宮古年金事務所(☎62-1963)▶町町民課住民記録係(内線122)へどうぞ。

## 成年後見センター 7日に出張相談会

宮古圏域成年後見センターでは、専門員による無料の出張相談会を開催します。申し込みは不要ですので、希望する人は直接会場へお越しください。

- ▷期日 2月7日(水)
- ▷時間 午前10時～11時半
- ▷場所 町まちなか交流センター2階交流スペース
- ▷相談内容 障害のある子どもの将来への不安、認知症になったときのお金の管理などを専門員に相談できます。

◆問い合わせ 宮古圏域成年後見センター(☎64-5051)へ。

## 令和6年度給食の食材 納入業者を募集します

町では、令和6年度の学校給食用物資納入業者を次のとおり募集します。

希望する事業者は、あらかじめ登録が必要となりますので、期間内に必要書類を提出してください。

- ▷登録の主な要件 ▶町内や宮古市、大槌町、釜石市のいずれかに本社や営業所を有する▶町税などの滞納がない▶学校給食センターの所要量を納品できる能力が十分で、指示された日時に確実に納品できる

※詳しい要件は、町のホームページをご覧ください。

▷申請方法 下記の書類を郵送か持参して提出

- ▷提出書類 ▶登録申請書▶町税の滞納がないことの証明書▶誓約書——など

※書類様式やその他の必要書類は、町のホームページに掲載しています。

▷申請期間 2月1日～3月8日

◆申請先・問い合わせ 町学校給食センター(〒028-1361山田町織笠14-32-1 ☎65-6641)へどうぞ。

## 相続などの講演会 7日に開催します

盛岡地方法務局では、「相続に関する講演会」を開催します。土地・建物の相続などの制度を学ぶことができますので、希望する人はお申し込みください。

- ▷期日 2月7日(水)
- ▷時間 午後1時～3時半
- ▷場所 盛岡地方法務局宮古支局(宮古市小山田)
- ▷定員 10人
- ▷申込期限 2月6日

※定員になり次第締め切ります。  
◆申込先・問い合わせ 盛岡地方法務局宮古支局(☎62-2337)へどうぞ。

## 能登地方の災害義援金 ご協力をお願いします

1月の能登地方を震源とする地震で石川県内では、人的被害や家屋の倒壊など、甚大な被害もたされました。

町では、被災された人々を支援するために、「令和6年能登半島地震災害義援金」を受け付けます。皆さんのご協力をお願いします。

- ▷募金箱設置場所 ▶町役場町民課▶豊間根支所▶船越支所

※企業や法人など、団体からの義援金は、長寿福祉課窓口で受け付けます。

※協力いただいた義援金は全額、石川県へ寄付されます。

◆問い合わせ 町長寿福祉課地域福祉係(内線151、152)へ。

## 2施設で4月以降の 利用予約を受け付け

町では、4月以降の町中央公民館と町中央コミュニティセンターの利用予約を受け付けています。集会やイベントなどで施設を利用する人は、町生涯学習課に備え付けの申請書に必要事項を記入し提出してください。

◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会教育係(内線625)へどうぞ。

## 介護家族のための リフレッシュ教室

町では、家族を介護している人を対象にリフレッシュ教室を開催します。

- ▷期日 2月15日(木)
- ▷時間 午後1時～2時半
- ▷場所 まちなか交流センター
- ▷内容 「やさしいエアロビ講座」と介護の相談など
- ▷申込期限 2月14日
- ▷参加費 無料

◆申込先・問い合わせ 山田町地域包括支援センター(☎82-3136)へどうぞ。

# おめでとう・おくやみ

12月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は性別と保護者

▷船越 中野結彩（女・健太郎）、横田陽翔（男・和）

▷織笠 山田宗嗣（男・哲嗣）

〔死亡〕（ ）は年齢

▷山田 阿部フミ(82)、田村美智子(85)、佐々木征吉(79)、阿部守(91)、佐々木キサ(97)、佐藤二三夫(95)、平山チカ子(87)

▷船越 西館隆(90)、山崎喜悦(85)

▷織笠 阿部サカエ(86)、小林善一郎(90)、千葉フチ(100)

▷大沢 伊藤辰男(95)

▷豊間根 古館タエ(84)

▷荒川 佐々木タケ(86)、斉藤テイ(92)



※敬称略、( ) 内は地区名・性別・保護者です。



堀合 結華  
(長崎・女・正宏)



三浦 鈴音  
(飯岡・女・剛)



小國 凌空  
(船越・男・文哉)



大町 奏桜  
(大沢・女・悠哉)



伊藤 理央  
(豊間根・男・慎之介)

## 町民のうごき

(12月1日～31日)

▷出生……3人   ▷転入……15人

▷死亡……23人   ▷転出……23人

▷人口…14,240人（今月減28人）

男…6,981人 女…7,259人

▷世帯数………6,456世帯

◆伝統の「なごみ」を取材。恐ろしい表情で暴れ回る鬼たちを見て、自分の娘たちにも見せたいな…と。いや、5歳と1歳の娘たちに見せたら自分が嫌われるかもしれない…と葛藤してしまいました。

◆元旦から風邪を引き、新年早々苦しい出だしとなりました。人にうつす前に治そうと試みましたが、職場で大流行。罪悪感を感じつつ、自分のウイルスに感心？いや、あつげにとられる次第です。

ピンボケ

## 非課税世帯などに 灯油代の一部を助成します



町では、低所得者世帯を対象に灯油代などの一部を助成します。「物価高騰対応臨時給付金」の受給手続きが済んでいる人は、申請手続きの必要はありません。2月以降に振り込み予定ですので、後日送付される支給のお知らせを確認してください。手続きが必要な人には、申請書を送付しますので、期限内に提出してください。

▷支給額 1世帯当たり7千円

▷受給対象 昨年12月1日時点で本町に住民登録がある世帯のうち、生活保護を受給している世帯か、令和5年度の町民税が世帯全員非課税で次のいずれかに該当する世帯

- ▶満65歳以上の高齢者のみで構成されている世帯▶身体障害者手帳や療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人がいる世帯▶特別児童扶養手当や障害基礎年金を受給している人がいる世帯▶要介護4や5の認定を受けている人がいる世帯▶知的障害児や知的障害者の判定を受けている人がいる世帯▶平成17年4月2日以降に生まれた児童を養育しているひとり親世帯▶両親がいない児童を養育している世帯

▷申請期限 2月14日（当日消印有効）

◆申請先・問い合わせ 町長寿福祉課福祉チーム（☎82-3111内線148、149、151、152）へどうぞ。



「広報やまだ」は環境に優しい再生紙と大豆油インキ（植物油）を使用しています。